



2018/11/29 THU

カンパニーデラシネラ『ドン・キホーテ』関連企画（12月1日、2日上演）

小野寺修二 身体ワークショップ 「相手を見る、からだを知る」

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では演出家の小野寺修二が創作する際の思考や手法を体験するとともに、普段カンパニーが稽古で行っている「ライン稽古」を一般向けに行います。流れを止めずに動き続ける「ライン稽古」は、最小限の説明で次々と動きに変化を加えながら進行しますので、参加者はご自身の体調に合わせてながら、随時流れに加わって頂きます。



撮影：石川純

他人を観察しながら共に動いてみると、いろいろなことに気付きます。呼吸を合わせること、呼吸をよむこと、予測すること、相手に追従すること、相手を引っ張ること。セリフを覚えたり、新しい動きを作るより前の、身体のあり方について探ります。そこから、言葉に頼らない無言のコミュニケーションについて考えます。また、マイムをベースにした身体訓練を行います。いろいろなスピードや質感、普段あまり意識していない部位について、止まれる身体、動き出す身体、それぞれの間についても考えます。身体を動かすことに、苦手意識のある方にも是非体験頂きたいです。 【小野寺修二】

小野寺修二 [おのでら・しゅうじ]

北海道出身。演出家。カンパニーデラシネラ主宰。日本マイム研究所にてマイムを学ぶ。95年～06年、パフォーマンスシアター水と油にて活動。その後文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として1年間フランスに滞在。帰国後、カンパニーデラシネラを立ち上げる。マイムの動きをベースに台詞を取り入れた独自の演出で世代を超えて注目を集めている。第3回日本ダンスフォーラム賞受賞。第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞受賞。近年の主な演出作品は『あの大鴉、さえも』『オフエリアと影の一座』『ロミオとジュリエット』（以上、2016年/東京芸術劇場他）、『変身』（2017年/静岡県舞台芸術センター）、『ふしぎの国のアリス』（2017年/新国立劇場）等。また、瀬戸内国際芸術祭2013にて、野外劇『人魚姫』を発表するなど、劇場内にとどまらないパフォーマンスにも積極的に取り組んでいる。2015年度文化庁文化交流使。

2018年11月29日 [木] 19:00～21:00

場所 = 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース 参加費 = 1,000 円

講師 = 小野寺修二（演出家）・藤田桃子（俳優）

募集人数 = 20 名程度（応募多数の場合は選考） 対象 = 健康で身体を動かすことが好きな高校生以上

その他：「ライン稽古」は裸足で行います。動きやすい服装でご参加下さい。汗を大量にかきますので、着替えをお持ち頂くことをオススメします。

参加者募集中

応募方法

■締切：11月12日[月] 17:00必着 ※参加の可否については、11月16日までにご連絡します。

■申込：オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX：参加申込書に、必要事項を記入の上、プラット一階窓口または Fax(0532-55-8192)

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL 0532-39-8810 FAX 0532-55-8192

主催：公益財団法人豊橋文化振興財団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）独立行政法人日本芸術文化振興会 文化庁



申込書

カンパニーデラシネラ『ドン・キホーテ』関連企画（12月1日、2日上演）

小野寺修二 身体ワークショップ

「相手を見る、からだを知る」

ふりがな		性別
名 前		男性・女性
職業 / 学校名・学年		年齢
住所 〒		
電話番号		MAIL
(自宅)	(PC)	
(携帯)	(携帯)	
ダンス経験の有無 有・無	ダンス <small>ワークショップ</small> WS参加の有無 有・無	
応募動機		

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場